

令和２年度 主要施策の成果説明書【生涯学習課】

No.	款名称	事業実施課名	経費名	事業名	決算額 (千円)	事業内容	事業効果等
1	教育費	生涯学習課	社会教育総務一般経費	社会教育施設個別施設計画策定委託	9,996	生涯学習課所管の社会教育施設（公民館、図書館、博物館施設等）の長寿命化の個別施設計画策定委託（令和元年度及び２年度の債務負担）	「インフラ長寿命化基本計画」に基づき、効率的・効果的な施設の維持管理等に係るトータルコストの縮減や予算の平準化を図るための個別施設計画を策定することができた。
2	教育費	生涯学習課	大賀ホール委託他事業経費	春のコンサート他委託	12,993	‘20春のコンサート委託中止に係る業務及び‘21春のコンサートに係るポスター・チラシ・プログラム作成業務委託及び新聞・雑誌等広告業務委託	新型コロナウイルス感染拡大防止のため‘20春のコンサートは中止した。コンサート中止に係る業務は滞りなく行われた。また‘21春のコンサートについて、周知を図ることができた。
3	教育費	生涯学習課	大賀ホール委託他事業経費	公益財団法人軽井沢大賀ホール運営費補助	90,238	軽井沢大賀ホール運営費補助 秋・冬のコンサート事業や町民音楽祭、ファミリーオーケストラ・少年少女合唱団の指導等音楽文化育成事業	新型コロナウイルス感染症予防対策を施し各種コンサートの開催や指導者による育成事業を実施し、音楽文化に対する意識の向上を図ることができた。
4	教育費	生涯学習課	公民館分館活動経費	分館事業委託	2,692	24分館における分館活動事業委託（運営資金として人口割・均等割、実績割の交付、子ども育成事業、伝統行事、講座開催等50事業）	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった分館活動が多くある中、運営資金の支援を行うことにより、各分館における生涯学習や生活文化・芸術の自主的な活動を支援し、地域コミュニティの形成及び推進が図られた。
5	教育費	生涯学習課	公民館分館活動経費	旧軽井沢公民館建築工事実施設計委託	14,300	旧軽井沢公民館建築工事実施設計委託	令和３年度の旧軽井沢公民館建築工事に向け、旧軽井沢区と詳細について協議を重ね、建築工事実施設計を作成することができた。
6	教育費	生涯学習課	公民館分館活動経費	分館修繕補助	4,020	分館修繕費補助	中軽井沢分館（玄関改修工事）、新軽井沢分館（階段改修工事）、塩沢分館（暖房設備他改修工事）の工事費２分の１を補助し、分館の施設整備が図られた。
7	教育費	生涯学習課	図書館総務一般経費	図書購入費	5,992	新刊図書（3,023冊）、DVD（15本）の購入	利用者各層の要求及び社会的な動向を配慮し、図書や地域資料を購入することで、住民の文化、教養、課題解決等に資する蔵書の整備が図られた。

No.	款名称	事業実施課名	経費名	事業名	決算額 (千円)	事業内容	事業効果等
8	教育費	生涯学習課	図書館総務一般経費	OA機器・ソフトウェア保守委託	3,696	図書館システム機器類の保守委託	システム機器等のトラブルを最小限に抑え、図書館業務が遅滞なく遂行できるようシステム正常稼働の維持が図られた。
9	教育費	生涯学習課	図書館総務一般経費	アーカイブシステム使用料	2,244	アーカイブシステムの使用料	地域資料をデジタルアーカイブ化することにより、貴重な町の文化遺産の保全と次世代への継承を図るとともに、インターネット上で公開することにより、資料に接する機会を住民に広く提供できた。
10	教育費	生涯学習課	歴史民俗資料館維持管理経費	自動火災報知設備更新及び水銀灯器具交換修繕	2,530	自動火災報知設備更新及び水銀灯器具交換修繕	建物の老朽化に伴い、指導を受けた自動火災報知設備を交換するとともに館内の水銀灯をLED化し、整備が図られた。
11	教育費	生涯学習課	重要文化財修理・防災事業経費	(国補) 旧三笠ホテル建造物保存修理工事(第1期分)設計監理委託	25,410	重要文化財旧三笠ホテル建造物保存修理工事(第1期分)に係る実施設計及び工事監理委託	旧三笠ホテルの保存修理にあたり、工事の設計監理委託を行うことにより保存修理工事(第1期分)の進捗が図られた。
12	教育費	生涯学習課	重要文化財修理・防災事業経費	(国補) 旧三笠ホテル保存活用計画策定委託	3,000	旧三笠ホテルの適切な保全と持続的な利活用を次世代に継承するため、保護の方針と公開計画を定めた保存活用計画を策定	保存活用計画策定に向け、文化庁が求める保存・活用・環境保全・防災措置の現状と課題が整理され、計画策定に向け進捗が図られた。
13	教育費	生涯学習課	重要文化財修理・防災事業経費	旧三笠ホテル保存活用基本計画策定委託	3,300	旧三笠ホテル保存活用計画策定に併せ各種資料の調査、家具調査、図面作成を委託	文献・歴史資料の調査、旧三笠ホテルで利用されていた家具の調査を行うことで、保存活用の方向性を決める基礎資料となり保存活用計画策定の準備が整えられた。

No.	款名称	事業実施課名	経費名	事業名	決算額 (千円)	事業内容	事業効果等
14	教育費	生涯学習課	重要文化財修理・防災事業経費	支障木等伐採委託	3,443	敷地内支障木伐採 45 本	旧三笠ホテルの敷地内にあり、風や大雨等により転倒するおそれのある樹木を伐採することで、建造物の安全性が確保された。
15	教育費	生涯学習課	重要文化財修理・防災事業経費	(国補) 旧三笠ホテル建造物保存修理工事(第1期分)	157,993	旧三笠ホテル建造物保存修理工事(第1期)として足場の架設、構造補強施工に必要な部分の解体および建物内外破損部分の調査解体を行う工事	旧三笠ホテルの保存修理にあたり、調査・解体を行い目視では把握できなかった老朽箇所等が判明したことで、組立補修方法が検討され第2期工事(組立・補修)に向けた保存修理工事(第1期)の進捗が図られた。
16	教育費	生涯学習課	堀辰雄文学記念館維持管理経費	支障木等伐採委託	2,035	敷地内の支障木伐採 6 本	敷地内高木の芯止め及び剪定を実施したことにより、来館者の安全性と景観の向上が図られた。